

6. モデルの実行

6-1. モデルの実行

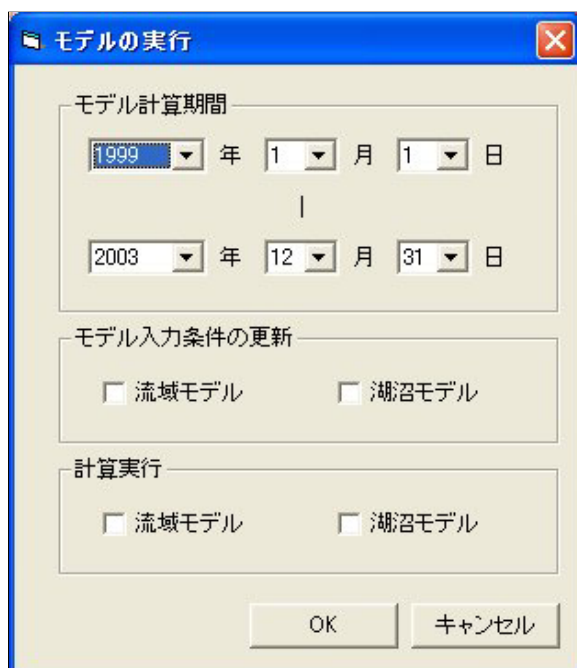
下記の手順で流域モデルおよび、湖沼モデルを実行します。

- ・基本条件設定および、流域対策で設定された条件により霞ヶ浦 500m メッシュの属性の更新。
- ・流域モデルのインプットデータを作成。
- ・流域モデルの実行
- ・流域モデルのアウトプットデータおよび、湖内対策で設定された条件により湖沼モデルのインプットデータを作成。
- ・湖沼モデルの実行

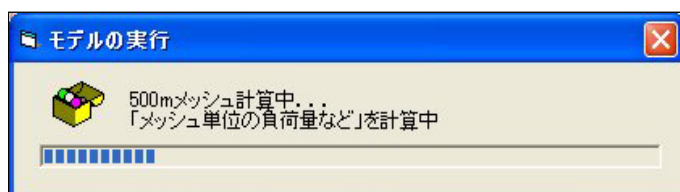
1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「モデルの実行」 「モデルの実行」をクリックします。



2) 「モデルの実行」メニューが表示されます。モデルの計算期間・モデル入力条件の更新・計算実行を指定し「OK」ボタンをクリックします。



3) 計算中のダイアログが表示されます。モデル入力条件のみ指定した場合、モデルのインプットデータを作成後、ダイアログ終了します。湖沼モデルの計算実行が指定されている場合、「霞ヶ浦湖沼モデル」エクセルファイルを起動し、「Menu」シートをアクティブにし、ダイアログを終了します。



6-2. 条件設定前後の比較

条件設定前後の比較の可視化を行います。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「モデルの実行」「条件設定前後の比較」をクリックします。



- 2) 「条件設定前後の比較グラフを作成中です。」ダイアログが表示されます。作成終了後、条件設定前後の比較エクセルファイルが起動します。

